

令和3年度
大村市教育委員会
点検・評価報告書
【令和2年度事業分】

令和3年10月
大村市教育委員会

目 次

はじめに	1
学識経験者の所見	2～3
第1 教育委員会の活動及び管理執行事務	
1 教育委員会及び教育委員の活動	4
(1) 教育委員会会議の運営及び情報発信	
(2) 教育委員会と事務局との連携	
(3) 教育委員会と市長との連携	
(4) 教育機関等との連携	
(5) 教育委員の自己研鑽	
2 教育委員会が管理又は執行する事務	5
(1) 学校教育又は社会教育に関する一般方針の決定	
(2) 学校その他の教育機関の設置及び廃止の決定	
(3) 県費負担教職員の懲戒及び任免その他進退についての内申	
(4) 教育政策監、教育次長、課長及びその他の教育機関（小学校及び 中学校を除く）の長の任免	
(5) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検評価	
(6) 教育委員会規則及び規程の制定又は改廃	
(7) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案に係る意見の申出	
(8) 教育委員会の所管に属する各種委員会の委員の任命又は委嘱	
(9) 学齢児童生徒の就学すべき学校の区域の設定及び変更の決定	
(10) 教科用図書の採択に関すること	
第2 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	
基本目標1：人を育むまち	
〈子育てしやすいまちづくり〉	
1 子育てを支える環境の充実	6
(1) 巡回補導事業	
2 子育てと支援の両立	6
(1) 放課後子ども教室推進事業	
〈豊かな学力と生きる力を育む教育の充実〉	
3 幼児教育の充実	6
(1) 私立幼稚園就園奨励費補助金	
(2) 幼稚園運営事業	
4 小・中学校教育の充実	7～10
(1) 小・中学校管理事業	
(2) 小・中学校教育用コンピュータ活用事業	
(3) 小・中学校教育用ICT機器活用事業	
(4) 小・中学校災害共済給付事業	
(5) 小・中学校教材等整備事業	
(6) 小・中学校就学援助事業	
(7) 子ども読書活動推進事業	

- (8) 特別支援教育推進事業
- (9) 英語力向上対策事業
- (10) 学校経営研究事業
- (11) 教員補助員派遣事業
- (12) 教職員研修事業
- (13) 就学教育相談事業
- (14) 就学時健康診断事業
- (15) 小・中学校健康管理支援事業
- (16) 小学校体育大会開催事業
- (17) 小中学生文化振興事業
- (18) 中学校体育大会開催事業（市中総体）
- (19) 中学校体育大会開催事業（県中総体）
- (20) 保健推進事業
- (21) 小中連携・一貫教育事業

5 教育環境の充実 10～12

- (1) 小・中学校遠距離通学対策事業
- (2) 大村市心の教室相談員配置事業
- (3) 心のケア充実対策事業
- (4) 学校適応指導教室運営事業
- (5) 小・中学校管理事業
- (6) 小・中学校校舎等整備事業
- (7) 小・中学校施設環境改善事業
- (8) 奨学金事業
- (9) 学校給食管理事業
- (10) 学校給食助成事業

〈文化の振興と生涯学習の充実〉

6 文化財の保護・活用・継承 13～14

- (1) 文化財管理事業
- (2) 市内遺跡発掘調査事業
- (3) 三城城跡保存整備事業
- (4) 民俗芸能保存事業
- (5) 旧楠本正隆屋敷管理運営事業
- (6) 歴史資料館管理運営事業

7 芸術・文化の振興 15

- (1) 文化活動振興事業
- (2) 市民ギャラリー運営費補助金
- (3) 子ども芸術文化活動事業
- (4) 音楽があふれるまちづくり事業
- (5) 体育文化センター設備改修事業

8	生涯学習の充実	・・・・・・・・・・	16～17
	(1) 成人式開催事業		
	(2) 公民館管理運営事業		
	(3) 公民館講座開催事業		
	(4) 西大村地区公民館管理運営事業		
	(5) 子ども科学館運営管理事業		
	(6) 視聴覚ライブラリー管理運営事業		
	(7) 地区住民センター活動支援事業		
	(8) 生涯学習推進事業		
	(9) 新中地区公民館(仮称)建設事業		
9	青少年の健全育成	・・・・・・・・・・	18
	(1) 健全育成協議会支援事業		
	(2) 子ども会育成事業		
	(3) 巡回補導事業		
	(4) 少年センター管理運営事業		
10	図書館の充実と整備	・・・・・・・・・・	19
	(1) 図書館管理運営事業		
	(2) 図書等整備事業		
	(3) ミライオン施設等維持管理事業		
基本目標2：健康でいきいき暮らせるまち			
〈健康づくりの推進と医療体制の充実〉			
11	スポーツの振興	・・・・・・・・・・	20
	(1) 体育文化センター運営管理事業		
基本目標3：持続可能な行財政運営と市民協働の推進			
〈効率的で開かれた行政運営の推進〉			
12	効率的な行政運営の推進	・・・・・・・・・・	20
	(1) 公共施設予約システム管理事業		
〈地域コミュニティの活性化とみんなで取り組むまちづくり〉			
13	地域コミュニティの活性化	・・・・・・・・・・	20
	(1) 大村市公民館連絡協議会補助金		
	(2) 町内公民館建設費補助金		
14	市民活動の支援と協働の推進	・・・・・・・・・・	21
	(1) 市民憲章推進事業		
〈お互いを尊重し、誰もが活躍できる社会づくり〉			
15	人権に関する教育と相談体制の充実	・・・・・・・・・・	21
	(1) 人権教育推進事業		
第三期大村市教育振興基本計画（令和2年度～6年度）			・・・・・・・・・・
			22～25

はじめに

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たしていくために、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会の点検及び評価を行い、学識経験者の意見を付してその結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表するものです。

所 見

大村市教育委員会の令和3年度点検・評価報告書(令和2年度事業分)について概要説明を受け、ヒアリングを行ったので、その所見を述べさせていただきます。

(評価できる点)

- 1 小・中学校教育用コンピュータ活用事業及び小・中学校教育用ICT機器活用事業については、情報化が進展しているなか、主体的にこれらに対応できる力を養うことができるため、有効性が高い。また、ICT機器の導入が教職員の負担軽減にもつながっており、評価できる。
GIGAスクール構想による個人用タブレットが児童生徒全員に配置されており、コロナ禍における対策、また個に応じた新たな教育の進展においても大きく期待できる。
ただし、全教職員がICT機器を円滑に活用できるよう、研修の充実に尽力していただきたい。
- 2 子ども読書活動推進事業については、小・中学校教材等整備事業における学校図書蔵書率の増加や、学校司書の配置が行われたことなどにより、子どもの読書冊数が大幅に増加し、読書活動の推進が図られたことは評価できる。
- 3 教員補助員派遣事業については、補助員の増員等により学力向上、低学年への指導、特別支援学級の児童生徒への介助など、個々の児童生徒への行き届いた支援がなされており評価できる。
- 4 大村市心の教室相談員配置事業や心のケア充実対策事業では、相談員や専門家であるスクールソーシャルワーカーの配置など、児童生徒の心のケアをきめ細かに行う相談体制が充実している。また、コロナ禍もあり近年増加傾向にある不登校児童生徒への対策においても、学校適応指導教室運営事業による「あおば教室」及び「小・中学生サポートルーム Conne (コンネ)」で手厚く対応しており評価できる。
- 5 教育環境の維持及び施設の延命化のため、小・中学校管理事業における保守点検と小・中学校校舎整備事業の維持補修が連携し事業がなされていることは、無駄のない効果的な行政運営として評価できる。
- 6 学校給食管理事業については、センター方式による調理となっており、最新の設備で、より安全・安心な給食の提供ができています。また、栄養教諭等による適切な食育の指導ができていますことは評価できる。
- 7 歴史資料館管理運営事業については、歴史資料館において歴史資料が体系的に保管・管理され、展示を通して情報を発信されていることは評価できる。
- 8 子ども芸術文化活動事業及び音楽のあふれるまちづくり事業については、児童生徒が「生の演奏」に触れることで、音楽の楽しさや感動を味わい、日々の情操教育学習に大いに役立っている。また、これらの事業により、「音楽のまち大村」の素地づくりができていますことは評価できる。

9 成人式開催事業については、コロナ禍で開催が危ぶまれる中、一生に一度しかない成人式を経験させるため、オンラインでの開催や記念撮影のための会場の開放など、安全・安心な対策を施しながら、開催したことは評価できる。

10 公民館管理運営事業、公民館講座開催事業など生涯学習を推進する事業については、コロナ禍でイベント開催が十分できない中ではあったが、新中地区公民館を令和2年5月に供用開始し、中央・中地区・郡地区の三か所に生涯学習拠点施設を整備できたことは、今後の生涯学習の充実と地域の発展に大きく寄与しており評価できる。

11 図書館管理運営事業については、コロナ禍でありながら、貸出冊数を徐々に増やすとともに、人々が集い賑わう空間とするため、創意工夫してイベントを開催していることは評価できる。

(改善を要する点)

1 情報化社会の中で、SNS等を起因とした被害や加害、ゲーム依存等様々な問題が起きている現状があり、これらの問題は、不登校や学力の低下にもつながっていると考えられる。

このような現状を踏まえ、子どもたちが情報モラルや情報活用能力を身に付け、また保護者が子の成長・発達に見合った支援を行い、ネットや電子メディアと子どもたちとの適切な関係を構築していくための改善が必要である。

2 令和2年度は、コロナ禍のため多くのイベント等の開催が中止され、円滑な事業の実施がなされなかったことは残念である。しかしながら、今後、事業の停滞が将来に影響することなく、コロナ禍でも工夫して事業が実施されていくことを期待する。

3 子ども会育成事業については、将来的には町内会の発展に寄与し、地域や家庭の教育力の充実にもつながる重要な事業である。共働きの家庭が増加する中で、指導者の発掘や育成が大きな課題でもあり、加入者の減少に歯止めがかけられない状況にある。そのため、今後子ども会の在り方や事業の内容を見直す必要があると考える。

令和3年9月29日

大村市点検・評価協議会委員

野田和宏

田中まり子

第1 教育委員会の活動及び管理執行事務

1 教育委員会及び教育委員の活動

項目		点検・評価のコメント
		活動内容等
(1) 教育委員会会議の運営及び情報発信	ア 会議の開催回数	<p>毎月1回の定例会及び必要に応じ臨時会を開催し、審議が必要な事項は漏れなく行われている。</p> <p>定例会12回、臨時会5回開催した。</p>
	イ 議事録の公開、広報、公聴活動の状況	<p>定例教育委員会の会議の開催日時・場所等を市のホームページや広報紙に掲載するとともに、議事録についても市のホームページへ掲載し、積極的な情報発信を行っている。</p> <p>令和2年度における傍聴者7人</p>
(2) 教育委員会と事務局との連携		<p>必要な情報提供や議案等の会議資料は事前送付を行うように努めており、教育委員と事務局の連携は図れている。</p> <p>議案を事前に送付することで、十分な審議ができるよう努めている。また、議案以外の事項についても委員と協議を行い業務を遂行している。</p>
(3) 教育委員会と市長との連携		<p>教育長は事務局の長として常日頃から市長・副市長との連携を図っている。</p> <p>教育委員と市長との総合教育会議を4回実施した。</p>
(4) 教育機関等との連携	ア 学校への訪問	<p>例年は、研究発表会、運動会、卒業式等、各小中学校ごとの行事へ積極的に参加しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、参加が減った。</p> <p>学校訪問回数 7回</p>
	イ その他施設への訪問、行事参加等	<p>例年は、学校以外の施設への訪問、行事参加を積極的に行っているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、参加が減った。</p> <p>その他教育功労表彰・成人式等行事参加 23回</p>
(5) 教育委員の自己研鑽		<p>例年は、市町村教育委員会研究大会や研修会に出席し、教育委員の資質向上を図っているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、大会自体が中止となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎県市町村教育委員会連絡協議会研修会（諫早市）【中止】 ・長崎県市町村教育委員会研究大会（五島市）【中止】 ・九州地区市町村教育委員会研修大会【隔年開催のため、令和2年度は実施なし】

第2 教育委員会が管理又は執行する事務

項目	点検・評価のコメント
	活動内容等
(1) 学校教育又は社会教育に関する一般方針の決定	<p>大村市教育振興基本計画に基づき、大村市の教育方針及び重点目標を決定している。</p> <p>重点目標の決定（令和3年3月定例会）</p>
(2) 学校その他の教育機関の設置及び廃止の決定	なし
(3) 県費負担教職員の懲戒及び任免その他進退についての内申	<p>任免その他進退に係る内申については、臨時会において審議し決定した。</p> <p>教職員の人事内申に係る決定（令和3年2月臨時会）</p>
(4) 教育政策監、教育次長、課長及びその他の教育機関（小学校及び中学校を除く）の長の任免	<p>任免その他進退については、定例会において審議し決定した。</p> <p>事務局職員の人事に係る決定（令和3年3月定例会）</p>
(5) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検評価	<p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき実施した。</p> <p>・令和2年12月 市議会へ報告 ・令和2年12月 報告書を市ホームページに掲載</p>
(6) 教育委員会規則及び規程の制定又は改廃	<p>必要な規則改正等については、漏れなく審議している。</p> <p>規則等の制定・改廃 13件</p>
(7) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案に係る意見の申出	<p>必要な案件は漏れなく審議している。</p> <p>条例 1件、予算（当初） 1件、予算（補正） 4件 その他 2件 計 8件</p>
(8) 教育委員会の所管に属する各種委員会の委員の任命又は委嘱	<p>各種委員会の委員の任命又は委嘱については、定例会において審議し決定した。</p> <p>委員の委嘱の議案 5件</p>
(9) 学齢児童生徒の就学すべき学校の区域の設定及び変更の決定	なし
(10) 教科用図書の採択に関すること	<p>無償措置法第13条に基づき令和3年度使用小学校用教科用図書の採択事務を実施した。</p>

【基本目標1】 人を育むまち

政策	施策	具体的事業名	点検・評価のコメント																																	
			活動内容等																																	
子育てしやすいまちづくり	子育てを支える環境の充実	(1)巡回補導事業 【社会教育課】	<p>青少年の非行防止のため、愛の声かけを中心とした補導活動を実施している。 また、市内の中学校・高校・駅前駐輪場において、毎月、自転車の施錠調査を実施し、二重ロックの推進を図っている。</p> <p>14地区で毎月2回の定期補導を行った。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、夏越祭等が中止となったことか、特別補導を中止した。また、各種補導委員研修会も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。</p> <p>補導活動 延べ864人 各種研修会 中止</p>																																	
	子育てと支援の両立	(1)放課後子ども教室推進事業 【社会教育課】	<p>放課後や週末等の子どもたちの安全・安心な居場所を確保するため、小学校の余裕教室や野外教室等を活用して、宿題、読書、昔遊び、野外体験活動等の取組を実施した。</p> <table border="0"> <tr> <td>三浦野性の森放課後子ども教室</td> <td>開催21日</td> <td>登録者47人</td> </tr> <tr> <td>中央小放課後子ども教室</td> <td>開催29日</td> <td>登録者25人</td> </tr> <tr> <td>鈴田小放課後子ども教室</td> <td>開催32日</td> <td>登録者8人</td> </tr> <tr> <td>三浦小放課後子ども教室</td> <td>開催27日</td> <td>登録者19人</td> </tr> <tr> <td>黒木小放課後子ども教室</td> <td>開催30日</td> <td>登録者25人</td> </tr> <tr> <td>竹松小放課後子ども教室</td> <td>開催25日</td> <td>登録者24人</td> </tr> <tr> <td>松原小英会話放課後子ども教室</td> <td>開催20日</td> <td>登録者13人</td> </tr> <tr> <td>旭が丘小放課後子ども教室</td> <td>開催26日</td> <td>登録者32人</td> </tr> <tr> <td>英語学習放課後子ども教室</td> <td>開催8日</td> <td>登録者19人</td> </tr> <tr> <td>玖島中学校OMURA未来塾</td> <td>開催61日</td> <td>登録者50人</td> </tr> <tr> <td>西大村中学校OMURA未来塾</td> <td>開催53日</td> <td>登録者46人</td> </tr> </table> <p>※松原宿寺子屋塾放課後子ども教室は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止した。 ※令和2年度は、西大村中学校中学校OMURA未来塾及び旭が丘小学校放課後子ども教室を新規に開設した。</p>		三浦野性の森放課後子ども教室	開催21日	登録者47人	中央小放課後子ども教室	開催29日	登録者25人	鈴田小放課後子ども教室	開催32日	登録者8人	三浦小放課後子ども教室	開催27日	登録者19人	黒木小放課後子ども教室	開催30日	登録者25人	竹松小放課後子ども教室	開催25日	登録者24人	松原小英会話放課後子ども教室	開催20日	登録者13人	旭が丘小放課後子ども教室	開催26日	登録者32人	英語学習放課後子ども教室	開催8日	登録者19人	玖島中学校OMURA未来塾	開催61日	登録者50人	西大村中学校OMURA未来塾	開催53日
三浦野性の森放課後子ども教室	開催21日	登録者47人																																		
中央小放課後子ども教室	開催29日	登録者25人																																		
鈴田小放課後子ども教室	開催32日	登録者8人																																		
三浦小放課後子ども教室	開催27日	登録者19人																																		
黒木小放課後子ども教室	開催30日	登録者25人																																		
竹松小放課後子ども教室	開催25日	登録者24人																																		
松原小英会話放課後子ども教室	開催20日	登録者13人																																		
旭が丘小放課後子ども教室	開催26日	登録者32人																																		
英語学習放課後子ども教室	開催8日	登録者19人																																		
玖島中学校OMURA未来塾	開催61日	登録者50人																																		
西大村中学校OMURA未来塾	開催53日	登録者46人																																		
豊かな学力と生きる力を育む教育	幼児教育の充実	(1)私立幼稚園就園奨励費補助金 【こども政策課】	令和元年10月からの幼児教育保育の無償化により、3歳以上の保育料が無料となったことにより、令和元年度をもって事業を終了した。																																	
		(2)幼稚園運営事業 【こども政策課】	<p>公立幼稚園施設の維持管理や保育事業の実施など、適正な幼稚園の運営を行っている。</p> <table border="0"> <tr> <td>・幼稚園園舎等整備</td> <td>維持補修件数</td> <td>11件</td> </tr> <tr> <td>・幼稚園運営事業費</td> <td></td> <td>15,624,392円</td> </tr> </table>		・幼稚園園舎等整備	維持補修件数	11件	・幼稚園運営事業費		15,624,392円																										
・幼稚園園舎等整備	維持補修件数	11件																																		
・幼稚園運営事業費		15,624,392円																																		

【基本目標1】人を育むまち

政策	施策	具体的事業名	点検・評価のコメント	
			活動内容等	
豊かな学力と生きる力を育む教育の充実	小・中学校教育の充実	(1)小・中学校管理事業 【学校教育課】	学校の施設設備の維持管理のため、各学校へ予算を配当している。各学校へ配当された予算は、学校の経常的な維持管理を行う経費であり、良好な教育環境を継続的に提供していくため有効に執行されており、適正な学校の運営管理を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校管理事業費 □ 117,219,152円 ・ 中学校管理事業費 70,483,556円
		(2)小・中学校教育用コンピュータ活用事業 【学校教育課】	情報化が進展している現代社会において、コンピュータを介して「情報」に主体的に対応できる力を養えるため有効性は高い。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校 45,433,769円 ・ 中学校 19,835,238円
		(3)小・中学校教育用ICT機器活用事業 【学校教育課】	学力向上につなげる授業改善を進める方策として、各学校におけるICT機器を活用した授業の実践は不可欠である。モデル校と同様のICT環境を他校へ整備することによって、市全体の授業改善の推進や学力向上が期待できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校 13,276,066円 ・ 中学校 4,368,865円
		(4)小・中学校災害共済給付事業 【学校教育課】	独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付金制度に加入し、学校管理下で起こった児童生徒のけが等の治療にかかわる保護者の負担を軽減している。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給付件数（小学校 476件：中学校 227件） ・ 給付金額（小学校5,284,606円：中学校4,670,990円）
		(5)小・中学校教材等整備事業 【学校教育課】	教科学習における教材整備は、基礎・基本的な学習理解を助け、確かな学習能力を身に付けさせるうえで重要であり、その充実は不可欠である。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校図書蔵書率（小学校 87,5%：中学校 107,4%） ・ 理科設備整備率（小学校 75,8%：中学校 85,4%）
		(6)小・中学校就学援助事業 【学校教育課】	「教育の機会均等」の観点から、経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費・給食費等必要な援助を行い、保護者の負担を軽減することで、教育の機会均等を図っている。	認定件数（準要保護＋要保護） 小学校 813人 中学校 451人

【基本目標1】人を育むまち

政策	施策	具体的事業名	点検・評価のコメント	
			活動内容等	
豊かな学力と生きる力を育む教育の充実	小・中学校教育の充実	(7)子ども読書活動推進事業	<p>学校司書が配置されたことにより、子どもの読書冊数が大幅に増加し、読書活動の推進が図られた。また、学校図書館ネットワークシステムの活用により、利用しやすい図書館づくりができています。</p>	
			<p>学校司書を配置し、蔵書整備や学習センターとしての機能の充実等、本と子どもをつなぐ取組を実施する。また、学校図書館ネットワークシステムを活用し、利用しやすい図書館づくりを行う。</p>	
		【学校教育課】	・図書貸出実績	593,834冊
			・目標達成率	80,1%
		(8)特別支援教育推進事業	<p>チャレンジド行事は、特別支援学級在籍児童生徒数の増加やインクルーシブ教育の理念等を総合的に勘案し、取りやめることとした。 今後は各中学校区における取組を充実させていく。</p>	
【学校教育課】				
(9)英語力向上対策事業	<p>小・中学校の授業でA L T（外国語指導助手）を活用することにより、外国人と接する学習場面を設定できるとともに、外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験したり、言語や文化に対する理解を深めることができています。</p>			
	<p>7人のA L Tを全小・中学校へ配置し、英会話による授業や英語活動を行った。 市内公立幼稚園を訪問し、早期に英語や異文化に触れる機会を作った。</p>			
【学校教育課】				
(10)学校経営研究事業	<p>事業の継続により、各校においては有効に予算が活用され、特色ある教育活動が展開されている。</p>			
	<p>学級経営・指定研究・総合学習・特別活動の4分野について、学校の実状に合わせた特色ある学校経営を推進する。</p>			
【学校教育課】				
(11)教員補助員派遣事業	<p>配慮を要する児童生徒一人ひとりへの対応が可能となるとともに、学級集団が授業へ集中する時間を確保することができ、学級全体の学力向上を図る上で効果がある。</p>			
	<p>支援を要する児童生徒の在籍する学校に補助員を配置する。</p>			
【学校教育課】	・各種補助員等	54人配置		

【基本目標1】人を育むまち

政策	施策	具体的事業名	点検・評価のコメント
			活動内容等
豊かな学力と生きる力を育む教育の充実	小・中学校教育の充実	(12)教職員研修事業 【学校教育課】	<p>研修会の開催が教職員全体の意識の高揚につながっており、その資質向上に大いに寄与している。</p> <p>小学校教育研究会・中学校教育研究会・校長会・教頭会に対し、研修の助成を行う。</p> <p>・校長会、教頭会、教諭等研修会数 30回</p>
		(13)就学教育相談事業 【学校教育課】	<p>就学相談事業の充実により、児童の適正な就学が図られている。</p> <p>就学児童の障害の種類や程度について実態を把握するとともに、保護者の悩みや不安、要望等について就学相談を行う。</p> <p>・教育相談回数 251回</p>
		(14)就学時健康診断事業 【学校教育課】	<p>要配慮児童の早期把握や入学後の児童の健康管理等において貴重な資料となっている。</p> <p>就学予定児童の心身の状況を把握する就学時健康診断を行う。</p> <p>・受診者数 1,042人 ・受診率 100%</p>
		(15)小・中学校健康管理支援事業 【学校教育課】	<p>学校教育法及び学校保健安全法に基づき実施している。</p> <p>市内小学校児童生徒及び教職員の健康の保持増進を図るために健康診断を実施する。</p> <p>(小学校)健康診断受診者数 6,608人 ・受診率 100% (中学校)健康診断受診者数 3,121人 ・受診率 100%</p>
		(16)小学校体育大会開催事業 【学校教育課】	<p>小学校児童の体育の振興や他校児童との交流等の成果をあげている。</p> <p>市内小学生の体育の充実・発展及び心身の健全な発達等を図るため、体育祭および水泳大会を実施する。</p> <p>令和2年度の市内体育祭及び水泳大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。</p>
		(17)小中学生文化振興事業 【学校教育課】	<p>児童生徒が、お互いの合唱や演奏を鑑賞したり、絵画や版画及び工芸等の作品にふれたりすることは、情操を培うことにつながり、豊かな心を育成していくうえで非常に大切である。</p> <p>市内音楽会、図工美術作品展の開催を実施する。</p> <p>・中学校美術作品展への参加者数 約400人 ・小・中音楽会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。</p>
		(18)中学校体育大会開催事業(市中総体) 【学校教育課】	<p>中学校生徒の体育の振興、体力向上等の成果をあげている。</p> <p>市内中学生の体育や部活動の充実・発展及び心身の健全な発達等を図るため、各種体育大会(中学校総合体育大会・駅伝大会・新人大会)を開催する。</p> <p>・運動部入部者数 1,956人</p>

【基本目標1】人を育むまち

政策	施策	具体的事業名	点検・評価のコメント
			活動内容等
豊かな学力と生きる力を育む教育の充実	小・中学校教育の充実	(19)中学校体育大会開催事業(県中総体) 【学校教育課】	県中学校総合体育大会に市の代表として参加することにより、生徒の運動部活動の充実・発展や競技力向上につながっている。 県中学校総合体育大会に市内大会を経て代表となった選手の輸送費、練習費を助成する。 ・秋季大会出場者数 34人 ・夏季大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。
		(20)保健推進事業 【学校教育課】	各部会ごとの研修や実践発表等により、学校保健活動の充実が図られた。 学校保健活動の充実を図るため、大村市学校保健会に活動費を助成する。 ・保健推進部会 7回 ・参加率 100%
		(21)小中連携・一貫教育事業 【学校教育課】	幼保小・小中連携に係る取組事例の広報や大村市学期制準備委員会等を開催し、総合的に連携事業を推進している。 ・小中連携活動費による6中学校区の連携推進 ・あすチャレ!スクール…年1回開催 萱瀬中校区(2小学校、1中学校)
	教育環境の充実	(1)小・中学校遠距離通学対策事業 【学校教育課】	遠距離通学児童生徒の保護者の負担軽減を図るとともに安心安全な通学を確保している。また、市単独事業として小学校は3km以上4km未満、中学校は5km以上6km未満の児童生徒についても通学費の75%を補助している。 ・小学校 128人 内訳(100%補助 82人、75%補助 46人) ※100%補助に黒木小特別転入学児9人含む。 ・中学校 85人 内訳(100%補助 76人、75%補助 9人)
		(2)大村市心の教室相談員配置事業 【学校教育課】	不登校対策を一層推進していくためにはその予防に努めることが何よりも重要であり、その意味で非常に必要性が高い事業である。 心に悩みを抱える児童生徒の気軽な相談相手として「心の教室相談員」を全中学校と小学校13校、合わせて19校に配置し、児童生徒の心の安定を図る。
		(3)心のケア充実対策事業 【学校教育課】	不登校対策をはじめ、複雑・多様化する生徒指導上の問題、課題を抱える保護者への対応など、スクール・ソーシャル・ワーカー(SSW)の存在は、大村市の教育相談体制に欠かせないものである。 スクール・ソーシャル・ワーカーを教育委員会に配置し、児童生徒・保護者・教職員の相談等に当たる。

【基本目標1】 人を育むまち

政策	施策	具体的事業名	点検・評価のコメント	
			活動内容等	
豊かな学力と生きる力を育む教育の充実	教育環境の充実	(4)学校適応指導教室運営事業 【学校教育課】	<ul style="list-style-type: none"> ・あおば教室は、不登校児童生徒の心的ケア及び学習を保障する場であり、学校復帰への大きなステップになっている。 ・令和2年9月に開設した小・中学生サポートルームConne（コンネ）は、学校へ行けない児童生徒の居場所として大きな役割を果たしている。 	
		(5)小・中学校管理事業 【教育総務課】	<p>学校財産の適正な維持管理のために必要な保守点検等を行った。</p> <p>貯水槽清掃委託、警備委託等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 18,907,288円 ・中学校 12,391,339円 	
		(6)小・中学校校舎等整備事業 【教育総務課】	<p>学校施設の延命化及び教育環境の維持管理のためには日常の点検及び定期的な維持補修が必要であり、緊急的な補修及び学校現場からの要望に対し必要に応じて施設の維持補修を行った。</p> <p>維持補修件数 小学校 130件、中学校 67件</p>	
		(7)小・中学校施設環境改善事業 【教育総務課】	<p>児童生徒が快適に学べるよう、学校施設の環境改善のための整備を促進している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校（6校）及び中学校（5校）のトイレ洋式化改修工事を行った。 ・大村小学校のエレベータ設置工事を行った。 ・竹松小学校運動場改修に係る実施設計業務を行った。 	
		(8)奨学金事業 【教育総務課】	<p>教育の機会均等化と、有為な人材を育成して教育の振興に寄与することを目的として奨学金の貸与及び給付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸与者数 高校等 11人 大学等 23人 ・給付者数 大学 0人 	

【基本目標1】人を育むまち

政策	施策	具体的事業名	点検・評価のコメント
			活動内容等
文化の振興と生涯学習の充実	芸術・文化の振興	(1)文化活動振興事業	<p>文化協会関係団体、自主事業実施団体等補助金を交付したことによって、各団体は大会、展示会や冊子の刊行を行った。新型コロナウイルスの影響で5団体が行事を中止し、申請がなかった。</p> <p>文化基金を活用し、文化協会や各種文化団体に対する補助を行う。</p> <p>・文化活動振興事業補助金 3件 131,000円</p> <p>【文化振興課】</p>
		(2)市民ギャラリー運営費補助金	<p>運営協議会へ運営費を補助することによって、市民が一年を通じて様々な文化芸術作品を発表、鑑賞できる場として安定的な活動がなされた。</p> <p>文化協会・美術協会・中央商店街・観光コンベンション協会等が「まちかど市民ギャラリー運営協議会」を立ち上げ、協議会会則・使用規定に基づき運営管理を行っている。</p> <p>運営協議会はギャラリー内に事務所を置き、利用者の展示受付・企画・広報等の業務を行っており、この運営協議会に対し補助を行う。</p> <p>・展示日数 186日 ・入場者数 6,435人</p> <p>【文化振興課】</p>
		(3)子ども芸術文化活動事業	<p>子どもたちが生の芸術文化に触れることにより、音楽の楽しさを感じ、芸術文化のすばらしさを知ることができた。令和2年度は学校訪問型で実施した。</p> <p>生のオーケストラを聴く機会を設けるため、長崎OMURA室内合奏団のスクールコンサートを実施する。</p> <p>・小学校5年生対象 参加児童数 1,294人</p> <p>【文化振興課】</p>
		(4)音楽があふれるまちづくり事業	<p>市内の様々な地域、様々な世代が音楽に親しむ機会を設けることができた。</p> <p>長崎OMURA室内合奏団に企画運営を委託し、まちかどコンサート、市民参加型音楽イベント、オーケストラコンサートなどを行った。</p> <p>【文化振興課】</p>
		(5)体育文化センター設備改修事業	<p>体育文化センターの設備改修を行い、良好な利用ができる環境を整えることができた。</p> <p>築20年を経過する体育文化センターの改修を計画的に行っており、令和2年度はさくらホール音響装置の第1期工事を行った。</p> <p>【文化振興課】</p>

【基本目標1】人を育むまち

政策	施策	具体的事業名	点検・評価のコメント												
			活動内容等												
文化の振興と生涯学習の充実	生涯学習の充実	(1)成人式開催事業	<p>延期したことから令和3年度の実施となったが、新成人者及び次期成人者からなる企画運営委員会が式典の企画・運営をおこなう等、式典に参画することにより、成人としての責任を自覚することができた。</p> <p>新型コロナウイルスの感染症の感染拡大防止のため延期したことから、令和2年度中に実施できなかったが、令和3年度にオンラインで開催した。</p> <p>【参考】 開催日 令和3年5月4日（火・祝） 場所 大村市体育文化センター（シーハットおおむら さくらホール） 対象者 1,014人（男性 537人、女性 477人） 実施内容 式典には企画運営委員会と新成人代表のみ参加した。また、5月4日及び5日の両日、式典会場を記念撮影会場として開放した。</p> <p>【社会教育課】</p>												
		(2)公民館管理運営事業	<p>地区住民や自主学習グループに、公民館での学習の機会と場の提供を行うことにより、生涯学習拠点施設としての利用促進を図ることができた。</p> <p>会議室等の貸出業務。施設設備の維持管理。 公民館運営審議会の開催（年2回）</p> <p>利用状況</p> <table border="1"> <tr> <td>・中央</td> <td>3,701件</td> <td>46,984人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・中地区</td> <td>1,947件</td> <td>22,933人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・郡地区</td> <td>1,828件</td> <td>17,986人</td> <td>合計 87,903人</td> </tr> </table> <p>【社会教育課】</p>	・中央	3,701件	46,984人		・中地区	1,947件	22,933人		・郡地区	1,828件	17,986人	合計 87,903人
		・中央	3,701件	46,984人											
		・中地区	1,947件	22,933人											
・郡地区	1,828件	17,986人	合計 87,903人												
(3)公民館講座開催事業	<p>地域ニーズや地域課題に応じた講座を企画実施し、多くの市民に学習の機会を効果的に提供することができた。</p> <p>主催事業の企画実施（中央・中地区・郡地区公民館）</p> <table border="1"> <tr> <td>・中央</td> <td>17講座</td> <td>延べ1,889人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・中地区</td> <td>6講座</td> <td>延べ 745人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・郡地区</td> <td>6講座</td> <td>延べ 506人</td> <td>合計 3,140人</td> </tr> </table> <p>※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため前期講座を全て中止した。</p> <p>【社会教育課】</p>	・中央	17講座	延べ1,889人		・中地区	6講座	延べ 745人		・郡地区	6講座	延べ 506人	合計 3,140人		
・中央	17講座	延べ1,889人													
・中地区	6講座	延べ 745人													
・郡地区	6講座	延べ 506人	合計 3,140人												
(4)西大村地区公民館管理運営事業	<p>地域住民のふれあいとコミュニティ活動の推進を図る生涯学習施設として有効に活用されており、地域活性化のために寄与している。</p> <p>指定管理者による管理運営 ・会議室の貸出し、定例利用グループによる文化祭（新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため中止）</p> <p>利用状況 980件 7,842人</p> <p>【社会教育課】</p>														

【基本目標1】人を育むまち

政策	施策	具体的事業名	点検・評価のコメント																														
			活動内容等																														
文化の振興と生涯学習の充実	生涯学習の充実	(5)子ども科学館運営管理事業 【社会教育課】	<p>児童の健全な育成に寄与するため、科学に関する様々な教室を開催し、科学に関する知識の普及及び啓発を図った。 子ども科学館まつりは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。</p> <p>開館日時 土・日・祝【4～9月:10～18時、10～3月:10～17時】 夏休み等の長期休業時【月曜日を除く毎日開館】 開館日数：117日 来場者：1,865人 教室参加者：延べ845人（押し花教室・科学工作教室など）</p> <p>※令和2年3月2日から5月24日まで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止（緊急事態宣言発出）のため休館した。 ※平成31年4月1日に中心市街地複合ビル（プラットおおむら）5階にリニューアルオープンした。</p>																														
		(6)視聴覚ライブラリー管理運営事業 【社会教育課】	<p>視聴覚機材、教材の整備充実を行い利用を促進し、社会教育・学校教育等の振興を図ることができた。</p> <p>視聴覚教材及び機材の貸出し及び整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用本数 98本、利用者数 3,208人 ・ライブラリーだより発行（毎月） 																														
		(7)地区住民センター活動支援事業 【社会教育課】	<p>大村地区と西大村地区のたよりを毎月発行しHPでも周知している。各住民センターへは運営委員会に活動支援を委託契約しており、住民センターだよりの発行、講座開催、図書貸出などの機能充実へとつなげている。地域においての情報発信や、学習、交流の場として活用されている。</p> <p>利用実績</p> <table border="0"> <tr> <td>・三浦地区</td> <td>延べ利用者数</td> <td>2,987人</td> <td>【活動委託料</td> <td>51千円】</td> </tr> <tr> <td>・鈴田地区</td> <td>延べ利用者数</td> <td>3,511人</td> <td>【活動委託料</td> <td>51千円】</td> </tr> <tr> <td>・萱瀬地区</td> <td>延べ利用者数</td> <td>1,974人</td> <td>【活動委託料</td> <td>51千円】</td> </tr> <tr> <td>・竹松地区</td> <td>延べ利用者数</td> <td>5,904人</td> <td>【活動委託料</td> <td>101千円】</td> </tr> <tr> <td>・福重地区</td> <td>延べ利用者数</td> <td>2,315人</td> <td>【活動委託料</td> <td>51千円】</td> </tr> <tr> <td>・松原地区</td> <td>延べ利用者数</td> <td>3,111人</td> <td>【活動委託料</td> <td>51千円】</td> </tr> </table> <p>*各地区住民センターだより 毎月発行</p>	・三浦地区	延べ利用者数	2,987人	【活動委託料	51千円】	・鈴田地区	延べ利用者数	3,511人	【活動委託料	51千円】	・萱瀬地区	延べ利用者数	1,974人	【活動委託料	51千円】	・竹松地区	延べ利用者数	5,904人	【活動委託料	101千円】	・福重地区	延べ利用者数	2,315人	【活動委託料	51千円】	・松原地区	延べ利用者数	3,111人	【活動委託料	51千円】
		・三浦地区	延べ利用者数	2,987人	【活動委託料	51千円】																											
		・鈴田地区	延べ利用者数	3,511人	【活動委託料	51千円】																											
・萱瀬地区	延べ利用者数	1,974人	【活動委託料	51千円】																													
・竹松地区	延べ利用者数	5,904人	【活動委託料	101千円】																													
・福重地区	延べ利用者数	2,315人	【活動委託料	51千円】																													
・松原地区	延べ利用者数	3,111人	【活動委託料	51千円】																													
(8)生涯学習推進事業 【社会教育課】	<p>生涯学習に関する講演会を開催する。</p> <p>令和2年度：講演会未実施</p>																																
(9)新中地区公民館(仮称)建設事業 【令和2年度終了】 【社会教育課】	<p>中地区公民館の老朽化にともない、中地区公民館、西大村出張所、中地区ふれあい館を合築した建替が完了し、令和2年5月に供用開始した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年1月に工事に着手し、令和2年3月に竣工した。 <table border="0"> <tr> <td>基本・実施設計委託</td> <td>36,595,800円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地質調査</td> <td>3,498,120円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事監理業務委託</td> <td>18,900,000円</td> <td>(H31 13,230,000円)</td> </tr> <tr> <td>建築工事</td> <td>654,541,000円</td> <td>(H31 396,541,000円)</td> </tr> <tr> <td>設備工事</td> <td>158,831,280円</td> <td>(H31 95,034,280円)</td> </tr> <tr> <td>電気工事</td> <td>136,732,000円</td> <td>(H31 83,268,000円)</td> </tr> </table> <p>総工費 1,009,098,200円</p>	基本・実施設計委託	36,595,800円		地質調査	3,498,120円		工事監理業務委託	18,900,000円	(H31 13,230,000円)	建築工事	654,541,000円	(H31 396,541,000円)	設備工事	158,831,280円	(H31 95,034,280円)	電気工事	136,732,000円	(H31 83,268,000円)														
基本・実施設計委託	36,595,800円																																
地質調査	3,498,120円																																
工事監理業務委託	18,900,000円	(H31 13,230,000円)																															
建築工事	654,541,000円	(H31 396,541,000円)																															
設備工事	158,831,280円	(H31 95,034,280円)																															
電気工事	136,732,000円	(H31 83,268,000円)																															

【基本目標1】人を育むまち

政策	施策	具体的事業名	点検・評価のコメント
			活動内容等
文化の振興	青少年の健全育成	(1)健全育成協議会支援事業	<p>市内の青少年関係団体並びに関係機関の緊密な連携のもと、青少年の健全育成を図っている。</p> <p>さらに、自転車の無灯火や並列走行、無施錠などが多いので、自転車のマナーアップ運動の推進を図っている。</p> <p>ココロねっこ運動を推進し、広報活動等を通じて大人の意識を変え、地域の子どもたちを地域で見守ることができるように地区健全協活動の支援を行った。</p> <p>「非行事故防止キャラバン」「ココロねっこパレードINおおむら」「自転車マナーアップ運動」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止し、少年センター職員が車両による広報啓発活動を実施した。</p> <p>健全育成研究大会は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じて開催した。</p> <p>・非行事故防止キャラバン 中止 ・健全育成研究大会 90人参加 ・ココロねっこパレードINおおむら 中止 ・自転車マナーアップ運動 中止 ・メディア安全指導講習会実施 25回 延べ3,379人参加</p> <p>【社会教育課】</p>
		(2)子ども会育成事業	<p>子ども会加入者の減少は全国的な課題であるが、本市も加入者減少に歯止めはかけられない。ただ、子ども会活動は子どもを家庭、学校、地域で育てていくためにはたいへん重要な役割を担っている。各種団体と連携を図り、活動を進めていく必要がある。</p> <p>子ども会の活動を助長し、地域との連携を図りながら子ども会活動への助成を行う。 【加入団体数68単子】</p> <p>水 Rocket 大会は実施したが、子ども大会、子ども会研修会、子ども会発表会、壁画コンクール等は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため中止とした。</p> <p>【社会教育課】</p>
		(3)巡回補導事業<再掲>	<p>P6 政策・子育てしやすいまちづくり ― 施策・子育てを支える環境の充実、に記載。</p> <p>【社会教育課】</p>
		(4)少年センター管理運営事業	<p>相談窓口の多様化により相談件数自体は増えないが、様々な悩みに対し適切な指導ができた。施設の老朽化により修繕箇所が多くなってきている。</p> <p>・電話や来所での青少年の悩みに対し、適切な指導助言を行い、解決へ導いた。 ・有害環境の浄化のため、白ポスト（有害図書等）の回収や立入調査を伴う社会環境実態調査を実施した。 ・施設の適正な維持管理に努める。</p> <p>・相談件数 27件 ・立入調査件数 137件</p> <p>【社会教育課】</p>

【基本目標1】人を育むまち

政策	施策	具体的事業名	点検・評価のコメント																
			活動内容等																
文化の振興と生涯学習の充実	図書館の充実と整備	(1)図書館管理運営事業	<p>令和2年5月に新たにオープンした中地区公民館の2階図書室を、ミライオン図書館の分室として運営を開始した。 また、開館1周年記念イベントなどの主催事業、県や民間と連携した事業など、コロナ禍においても、ミライオン図書館が人々が集い賑わう空間となるようイベントを実施した。</p>																
			<p>利用状況（本館+分室+住民センター等）</p> <table border="0"> <tr> <td>・個人貸出冊数</td> <td>830,496冊</td> <td>・新規登録者数</td> <td>7,259人</td> </tr> <tr> <td>ミライオン図書館本館の利用状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・個人貸出冊数</td> <td>761,183冊</td> <td>・新規登録者数</td> <td>6,663人</td> </tr> <tr> <td>・来館者数</td> <td>325,757人</td> <td>・行事等参加者数</td> <td>3,793人</td> </tr> </table> <p>【図書館】</p>	・個人貸出冊数	830,496冊	・新規登録者数	7,259人	ミライオン図書館本館の利用状況				・個人貸出冊数	761,183冊	・新規登録者数	6,663人	・来館者数	325,757人	・行事等参加者数	3,793人
		・個人貸出冊数	830,496冊	・新規登録者数	7,259人														
ミライオン図書館本館の利用状況																			
・個人貸出冊数	761,183冊	・新規登録者数	6,663人																
・来館者数	325,757人	・行事等参加者数	3,793人																
(2)図書等整備事業	<p>市民に新しい情報を提供するために、図書等を計画的に購入するとともに、図書資料へ装備するICタグの購入・貼付等、図書資料整備を実施した。</p>																		
	<p>・令和2年度末蔵書冊数 198,523冊 購入 7,846冊、寄贈受入 811冊、再登録 534冊 廃棄 △1,370冊</p> <p>【図書館】</p>																		
(3)ミライオン施設等維持管理事業	<p>ミライオン複合施設（県立・市立図書館、市歴史資料館）の施設・設備等の維持管理を一元的に実施した。</p>																		
	<p>電気、消防、空調、環境等の各種法定点検のほか、警備、清掃、緑地帯の維持管理などの業務委託に関する契約事務、受託業者、長崎県との協議・調整などを実施した。 また、令和2年2月からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、4月18日から5月18日まで臨時休館した。 開館再開後は、感染予防対策として、カウンター・机などの定期消毒、閲覧席の一部利用停止・間仕切りパーテーションを設置するとともに、空調・換気設備の能力確認や中央監視による運転管理を強化するなど、人々が安心して来館できる施設管理・運営を実施した。</p> <p>【図書館】</p>																		

【基本目標2】健康でいきいき暮らせるまち

政策	施策	具体的事業名	点検・評価のコメント
			活動内容等
の健康づくりの推進と医療体制	スポーツの振興	(1)体育文化センター運営管理事業 【文化振興課】	市民の利便性向上と管理経費の節減を図りながら施設の運営管理を実施した。
			<p>スポーツ・文化の振興を通じ、市民の活力と潤い、そして交流の場を創出し、市民の健康づくりと生きがいづくりを図る。施設の利用受付、貸出、維持管理を行いながら、スポーツ・文化事業の企画実施により、スポーツ・文化の振興を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者 120,409人 ・使用料収入 21,171千円 ・自主事業参加者 5,165人

【基本目標3】持続可能な行財政運営と市民協働の推進

政策	施策	具体的事業名	点検・評価のコメント
			活動内容等
行政率の推進の推進	の効率的な行政運営	(1)公共施設予約システム管理事業 【文化振興課】	インターネット及び携帯電話を利用して、公共施設の空き状況の確認や予約ができるシステムの維持管理を実施した。
			<p>公共施設利用者へ時間や場所に縛られないインターネットによる予約システムを提供するために、システムの維持管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録施設 19施設（体育文化センター等） ・利用件数 18,939件
地域コミュニティの活性化とみんなで取り組むまちづくり	地域コミュニティの活性化	(1)大村市公民館連絡協議会補助金 【社会教育課】	<p>市公民館連絡協議会に補助金を交付することにより、町内公民館活動の育成・発展を図った。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルスの感染症の感染拡大防止のため、大会等が書面決議や中止となった。</p> <p>大村市公民館連絡協議会補助金 2,500千円 町内公民館 126館</p> <p>5月30日 市公連 書面総会 感謝状贈呈式 7人 7月18日 公民館長研修会 54人 10月22～23日 県公民館大会（諫早大会） 書面開催 11月28日（予定） 市公民館大会 中止 12月（予定） 先進地視察 中止 令和2年4月～令和3年3月 各地区研修会 令和2年4月～令和3年1月 理事会（年4回）</p>
		(2)町内公民館建設費補助金 【社会教育課】	<p>町内公民館の増改築（工事及び用地取得）に対し、補助対象事業費の1/2の補助を行った。</p> <p>町内公民館建設費補助金 10件 補助総額 6,976千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・増改築 9件 ・用地 1件 ①赤佐古 374千円（用地） ②福重町 1,650千円 ③赤佐古 947千円（増改築） ④陰平下 1,262千円 ⑤上小路 195千円 ⑥鬼橋 657千円 ⑦坂口 519千円 ⑧梶ノ尾 219千円 ⑨立福寺 825千円 ⑩小路口本町 328千円 <p>* 1館（今富）は、大雨災害の河川改修工事にかかる公民館移転事業の計画があることから、公民館の改修実績はなかった。</p>

第三期大村市教育振興基本計画（令和2年度～6年度）

施策	指標	基準値 (平成30 年度)	点検・評価のコメント	目標値 (令和6 年度)
			実績値（令和2年度）	
1	全国学力・学習状況調査平均正答率の全国比（全国を100としたときの値） 【学校教育課】	小国97.4 小算95.1 中国92.4 中数89.4	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一斉休校等を行ったことから実施できなかった。 実施なし	いずれも 100以上 (+)
2	「自分には良いところがある」と回答した児童生徒の割合（全国学力・学習状況調査） 【学校教育課】	80.0%	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一斉休校等を行ったことから実施できなかった。 実施なし	100.0%
3	総合的な学習の時間で、自分で課題を立てて情報を集め整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組む児童生徒の割合（全国学力・学習状況調査） 【学校教育課】	小64.7% 中65.9%	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一斉休校等を行ったことから実施できなかった。 実施なし	80.0%
4	「運動が好き」「どちらかといえば好き」と回答した児童生徒の割合（全国体力・運動能力、運動習慣等調査） 【学校教育課】	小5 86.2% 中2 80.5%	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一斉休校等を行ったことから実施できなかった。 実施なし	小中 90.0% 以上
5	外部人材を活用した学びの場を設定している学校の割合 【学校教育課】	—	コロナ禍により様々な制限があったが、可能な範囲で外部人材を活用した。 80.95%	100.0%
6	不登校児童生徒の割合（全児童生徒比） 【学校教育課】	小0.76 中3.65	不登校の要因が多岐にわたり、かつ複雑になる傾向にあるため、改善が難しいケースが増えている。 小0.88 中4.09	小0.5 中3.0
7	健康であるために、食事をしっかり取ることは「大切だ」と回答した生徒（中学生）の割合（全国体力・運動能力、運動習慣等調査） 【学校教育課】	90.9%	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による一斉休校等の影響のため実施できなかった。 実施なし	100.0%

施策	指標	基準値 (平成30 年度)	点検・評価のコメント	目標値 (令和6 年度)
			実績値 (令和2年度)	
8-1	大村市教育・保育力向上研修会参加者数 【こども政策課】	250人	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、全7回中4回を中止した。開催した研修会については、参加人数を制限し、可能な限り感染症対策を行い実施した。	250人
			95人	
8-2	園庭開放参加者数 【こども政策課】	500人	各園10回の計30回実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、28回を中止し、感染症対策を行ったうえで2回実施した。	500人
			43人	
9	近隣の小学校(中学校)と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行った学校の割合(全国学力・学習状況調査) 【学校教育課】	86.3%	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一斉休校等を行ったことから実施できなかった。	100.0%
			実施なし	
10	博物館や科学館、図書館を利用した授業を行う学校の割合(全国学力・学習状況調査) 【学校教育課】	18.4%	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一斉休校等を行ったことから実施できなかった。	100.0%
			実施なし	
11-1	学校給食の喫食率 ※牛乳は除く (提供した給食量-食べ残した量) ÷提供した給食量×100 【教育総務課(学校給食センター)】	98.4%	各学校で食べ残しを減らすよう児童生徒を指導しているが、結果として基準値を下回った。	99.0%
			97.6%	
11-2	小中学校のトイレ洋式化率 【教育総務課】	43.7%	令和2年度は、小学校6校及び中学校5校のトイレ洋式化改修工事を行い、目標値を達成した。	63.0%
			65.1%	
12	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思うと回答した児童・生徒の割合(全国学力・学習状況調査) 【学校教育課】	84.5%	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一斉休校等を行ったことから実施できなかった。	90.0%
			実施なし	

施策	指標	基準値 (平成30 年度)	点検・評価のコメント	目標値 (令和6 年度)
			実績値 (令和2年度)	
13	人権教育講演会参加者の意識向上の割合 【学校教育課】	63.7%	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一斉休校等を行ったことから実施できなかった。	90.0%
			実施なし	
14	大村市イングリッシュ・パフォーマンスコンテストの参加者数 【学校教育課】	—	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一斉休校等を行ったことから実施できなかった。	27人以上 【(小)各校 1人以上 (中)各校2 人以上】
			実施なし	
15-1	公民館講座受講者数 【社会教育課】	1,335人	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、前期講座を全て中止し、後期のみ開催した。また、講座参加定員も例年より減らし開催したため、目標の半分以下の人数となった。	1,500人
			623人	
15-2	公立公民館の定例利用グループ登録者数 【社会教育課】	2,380人	定例利用グループ会員の高齢化、固定化が進み、登録数は年々減少し続けている。また、令和2年度は特に新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためグループの活動自体が制限され、会員の増加や新規団体登録には繋がらなかった。	2,500人
			2,095人	
15-3	市民一人当たりの貸出冊数 【図書館】	3.49冊	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため臨時休館した時期もあったが、カウンター・机などの定期消毒、閲覧席の一部利用停止等の感染予防対策を図った結果、年間貸出冊数は約66万冊を達成した。 市民一人当たりの年間貸出冊数は、前年度比0.68ポイント増加となった。	9冊
			6.79冊	
16	歴史資料館入館者数 【文化振興課（歴史資料館）】	—	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、臨時休館等を行ったことから、入館者数が伸びなかった。	50,000人
			29,147人	

施策	指標	基準値 (平成30 年度)	点検・評価のコメント	目標値 (令和6 年度)
			実績値 (令和2年度)	
17	指定文化財の数 【文化振興課】	50件	石仏2件を新たに市の有形文化財に指定した。	60件
			55件	
18-1	ながさきファミリープログラム研修の実施回数 【社会教育課】	28回	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、諸団体からの依頼がなくなり、実施回数が減った。	40回
			1回	
18-2	ココロねっこパレードinおおむらへの参加者数 【社会教育課】	280人	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。	350人
			実施なし	
19-1	青少年健全育成協議会の主催行事への年間参加者数 【社会教育課】	14,860人	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、各地区・校区健全協、市健全協主催行事の多くが中止となった。	16,000人
			5,258人	
19-2	補導活動への年間延べ参加者数 【社会教育課】	1,653人	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、定期補導を一定期間中止し、祭等の中止に伴い特別補導も中止した。	1,700人
			864人	
20-1	放課後子ども教室及びOMURA未来塾の実施箇所数 【社会教育課】	10箇所	令和2年度は、新たに西大村中学校OMURA未来塾及び旭が丘小学校放課後子ども教室の2箇所を開設した。	15箇所
			12箇所	
20-2	コミュニティ・スクールの開設数 【学校教育課】	2箇所	松原小学校と玖島中学校に学校運営協議会制度を導入している。地域と学校が目標を共有し一体となった学校運営や教育活動が展開されており、今後さらなる拡大・充実を図っていく。	6箇所
			2箇所	
21	芸術・文化事業への年間参加者数 【文化振興課】	11,884人	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためイベント等が中止になった。	13,700人
			2,318人	